



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

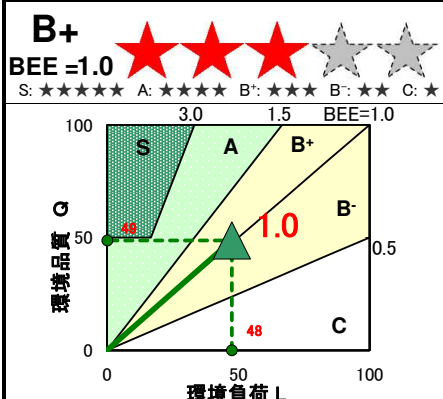
1-1 建物概要

建物名称	(仮称) 淀川区西三国四丁目 新築工事		
建設地	淀川区西三国4丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主	(株)生原建築事務所		
設計者	(株)生原建築事務所		
敷地面積	656.28	m ²	
建築面積	337.12	m ²	
延床面積	3,281.33	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上13階
完了年(予定)	2024年2月		

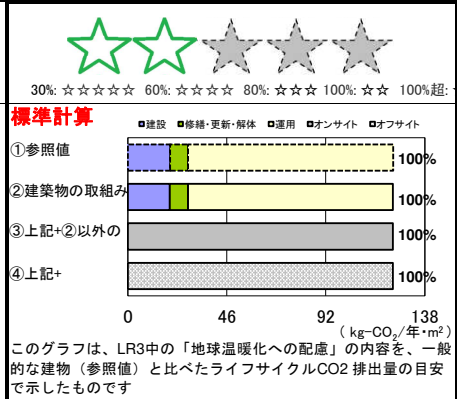
1-2 外観



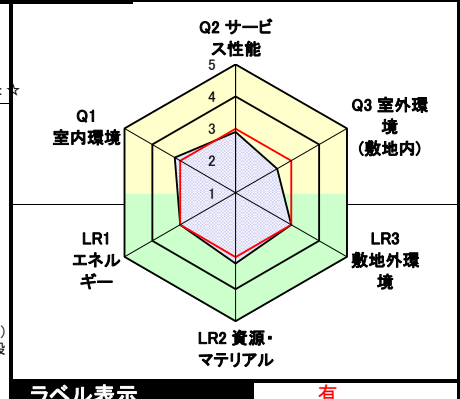
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



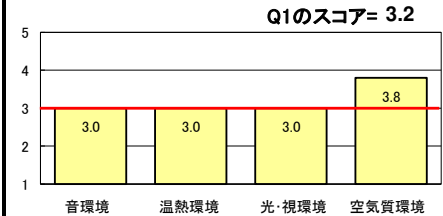
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



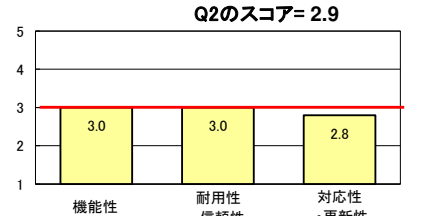
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

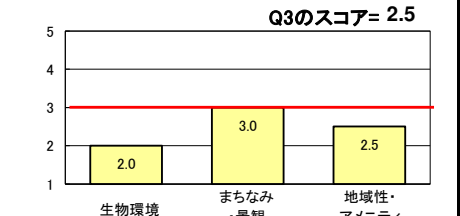
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

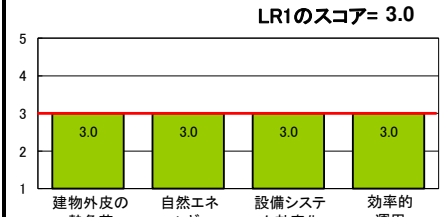


Q3 室外環境(敷地内)

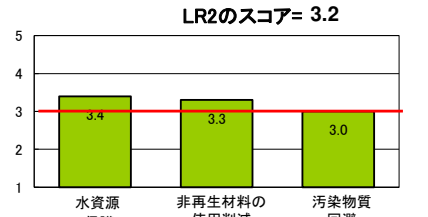


LR 環境負荷低減性

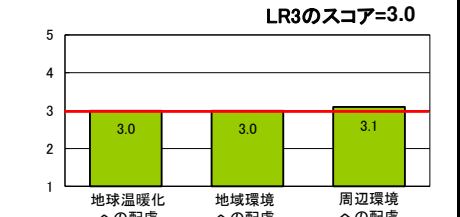
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

自然換気性能が十分確保できるよう開口部を計画し、快適な室内環境の確保と建物の維持管理にも配慮した計画としている。

その他

特になし

Q1 室内環境

建築基準法他諸法令を満たす室内環境を維持するよう計画しており、室内環境を快適に過ごせるよう考慮しております。

Q2 サービス性能

配管材料については耐久性の優れた材料を採用し、維持管理が容易な材料の選定を行うことで、性能が長期間にわたり保たれるように配慮した。

Q3 室外環境(敷地内)

敷地内には可能な限り緑化を設けたほか、敷地入口付近に樹木を計画することで、周囲に溶け込む建物となるように配慮した。

LR1 エネルギー

外壁・天井廻りに断熱材を敷設し、消費エネルギーの低減に努める計画をしており、一次エネルギー基準値内に収まるよう設計しております。

LR2 資源・マテリアル

水準的な仕様を採用しております。

LR3 敷地外環境

屋上広告を一切なくし光害対策に配慮しております。また、車と人との出入り口を分けて設計することで、居住者が利用しやすいよう計画しております。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	敷地内には可能な限り緑化を計画した。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 3.0
配慮事項	過半数の住戸が断熱等性能等級3を満たす。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 3.0
配慮事項	BEI=1.00 省エネ基準を満たしている(BEI=1.00以下)

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BEI][BEIm]	
	等級3 (相当)	-	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
	1.00	1.00	-